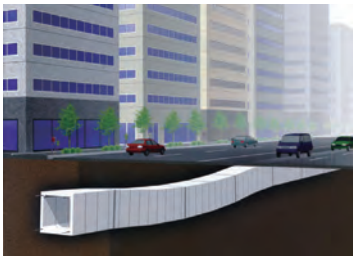
NIPPON STEEL

可とうボックスカルバート

GEOSTR ジオスター株式会社

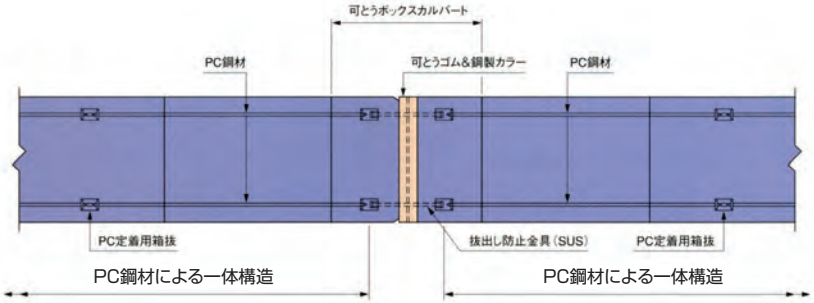
特　徴

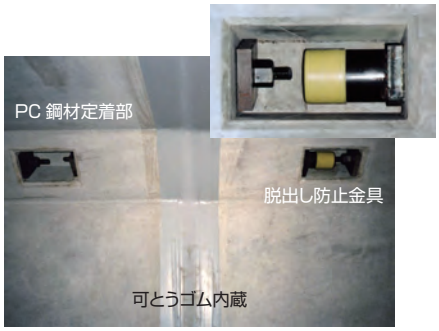


- 全国ボックスカルバート協会の規格に準じており、施工に関しては、専門の熟練工などは必要としません。
- 軟弱地盤や支持形態が異なる箇所の施工に適しています。
- 可とうボックスカルバートを使用することにより、耐震性能を有した構造物となります。
- 「レベル 1」・「レベル 2」地震動に対応できます。
- 可とう部の抜け出し防止金具により離脱防止機構を有しています。

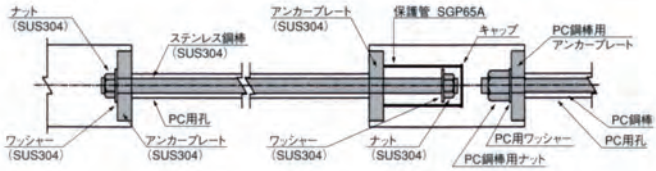
構　造

可とうボックスカルバートの断面形状は「全国ボックスカルバート協会」の規格に準じています。

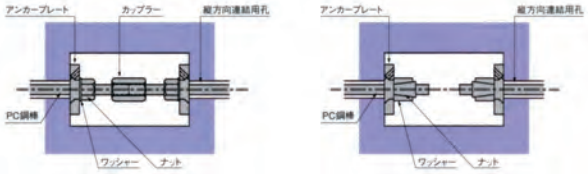




■ 離脱防止機構

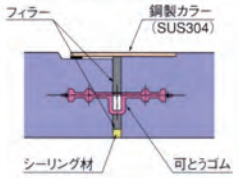
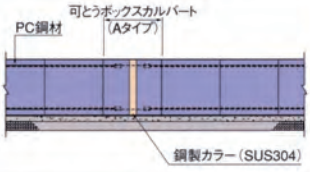
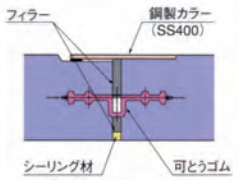
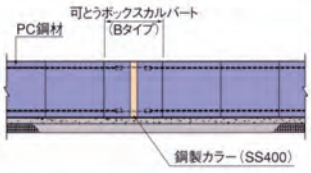
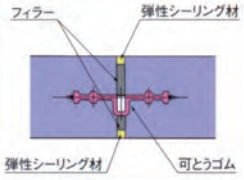
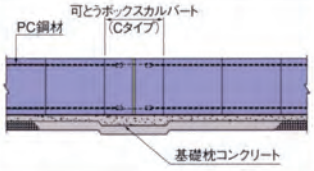


可とう部ー脱出し防止金具

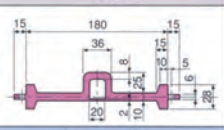
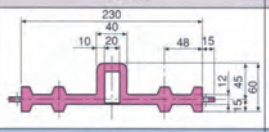
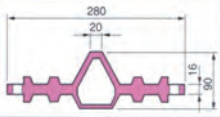


ボックスカルバート継手部：PC鋼材連結

■ 可とう部継手の種類

タイプ	継手部詳細	基礎形状	適用条件
A			●軟弱地盤 ●液状化が想定される ●地下水位が高い ●キャンバー盛土を行う ●厳しい腐食性環境
B			●軟弱地盤 ●液状化が想定される ●地下水位が高い ●キャンバー盛土を行う ●一般の腐食性環境
C			●普通地盤 ●良質地盤 ●液状化が想定されない ●地下水位が低い

可とうゴムの形状寸法（伸縮性）

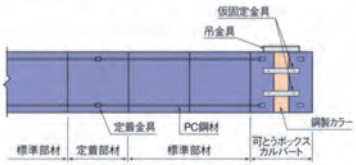
呼　称		180B	230B	280B
形状寸法				
性能	伸縮量（mm）	+30～−20	+50～−20	+60～−20
	沈下量（mm）	40	50	100
適用最小部材厚（mm）		125	180	200

可とうゴム埋込み断面

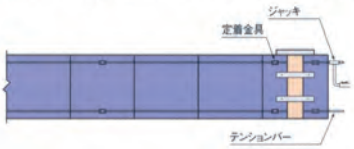
縦方向連結工・可とう部施工

敷設手順は通常の PC 縦締めボックスカルバートと同じ手順です。

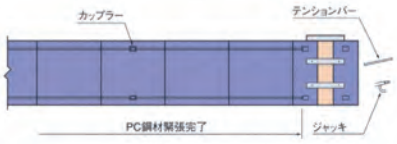
Ⓐ 可とうボックスカルバートまでを設置し、PC鋼材を挿入した後、PC鋼材の端部に定着具（アンカープレート、ワッシャー、ナット）を取り付ける。



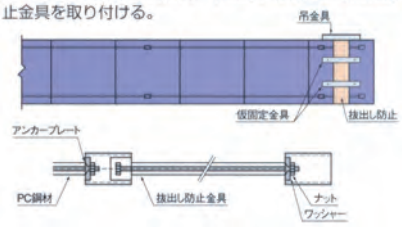
Ⓑ 可とうボックスカルバートのPC鋼材の一部（敷設方向側）にカップラーおよびテンションバーを取り付ける。センターホールジャッキを取り付け、所定量の緊張後、定着具のナットをスパン等で十分に締め付ける。



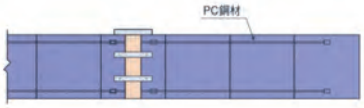
Ⓒ センターホールジャッキの緊張力をゆるめ、ジャッキおよびテンションバーを取り外す。



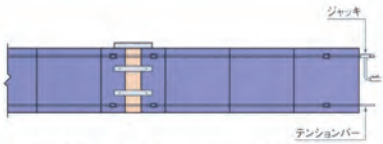
Ⓓ 可とうボックスカルバート部のPC用孔に抜出し防止金具を取り付ける。



Ⓔ 可とうボックスカルバートの次のスパンのボックスカルバートを設置後、PC鋼材を挿入し定着具を取り付ける。



Ⓕ 以後、Ⓐ～Ⓔの作業を必要な分だけ繰り返す。



※2スパン以上、緊張後、仮固定金具を取り外す。

採用実績

製品お問合せ　GEOSTR ジオスター株式会社　https://www.geostr.co.jp/

営業本部
営業第1部　TEL. 03(5844)1208
名古屋支店　TEL. 052(269)3680
九州支店　TEL. 092(441)0014
北海道支店　TEL. 011(596)8502
大阪支店　TEL. 06(6210)2920
沖縄営業所　TEL. 098(877)1230
仙台支店　TEL. 022(221)8631

〈ご注意とお願い〉　本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。